

「総合的な探究の時間」

総探の意義とは？

改めて問い直す研修会

参加費無料

2024年
3月11日(月)
開催

「総合的な探究の時間」は、「持続可能な社会の創り手の育成」や「日本的well-beingを実現する」ために重要な役割を担っていることは言うまでもありません。しかし、その教育手法にのみ関心が向きがちです。

今回の研修会では、総探の意義や意味を改めて考える機会にしたいと考えています。また、ご参加いただいた皆様には、総探に取り組みにおける“試行錯誤”を共有する時間を設け、今後の実践においても役立つ場となるよう企画しています。

【研修会について】

- 日時；2024年3月11日(月) 14:00~17:00
- 場所；北九州市立大学 小倉サテライトキャンパス
(北九州市小倉北区浅野1-1-1 アミュプラザ小倉7階)
- 対象；北九州市内近郊の高等学校教員及び関係者の皆様
- 定員；50名
- プログラム；
 - ・ 14:00~14:10 オープニング
 - ・ 14:10~15:00 ゲストスピーカーによる講演
 - ・ 15:00~15:20 質疑応答
 - ・ 15:20~15:30 休憩
 - ・ 15:30~16:30 実践事例発表・共有
 - ・ 16:30~17:00 今後に向けた視座の確認

■ 申込みURL；<https://forms.office.com/r/JbsGP6qJMt>

■ お申込み締切；2024年3月4日(月)17:00

* 定員に達した場合は、お申し込みを締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。* お申込み多数の場合は、学校ごとの人数を調整させていただくことがございます。ご了承ください。* 駐車場はございませんので、当日は公共機関をご利用ください。

ゲストスピーカー

山下 真司 氏

ベネッセ教育総合研究所 主席研究員
独立行政法人教職員支援機構 フェロー

高等学校学習指導要領「総合的な探究の時間」（平成30年告示）解説書作成検討メンバー。前職にて高校教員向けの進路指導・キャリア教育専門誌の編集長を勤め、全国各地の学校や教育センター、PTA向けなどで講演・研修会を数多く行っています。



申込フォーム



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



* 当日は、各学校で実施した総探の取り組みを参加者で共有しながら、どのようにすればもっとよくなるか、また課題と考えている点について意見交換を行います。各学校の取り組みをご説明いただけるような資料をご持参いただくと、よりスムーズに進められると思います。

◆ 主催；北九州市立大学 地域戦略研究所SDGs推進部門

(担当) 基盤教育センター・地域創生学群 教授 眞鍋 和博

E-mail；manabe@kitakyu-u.ac.jp

◆ 事務局；北九州市立大学 地域・学生課地域貢献係 TEL；093-964-4194

E-mail；chiiki@kitakyu-u.ac.jp